



# MINI DISCLOSURE

ミニディスクロージャー誌 2026.3

香川銀行の「<sup>いま</sup>現在」をお届けします。



第20次経営計画(令和8年4月～令和11年3月)

# 5つの基本戦略で 地域・お客さまを 元気にする。

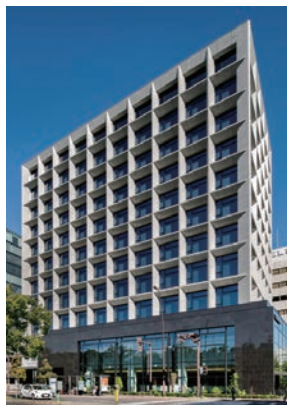


イメージキャラクター ダグ

## 選ばれる「ソリューション銀行」へ

- I 営業戦略**  
ソリューションビジネスの進化  
地域・業種に応じた営業展開
- II オペレーション戦略**  
チャネル改革  
業務改革とDX化
- III 人財戦略**  
専門人財等の育成強化  
エンゲージメントの向上
- IV ガバナンス戦略**  
実効性の高い  
ガバナンス態勢の構築
- V サステナビリティ戦略**  
ESG への取組強化  
地域社会課題の解決

## 香川銀行



**設立日** 昭和18年2月1日

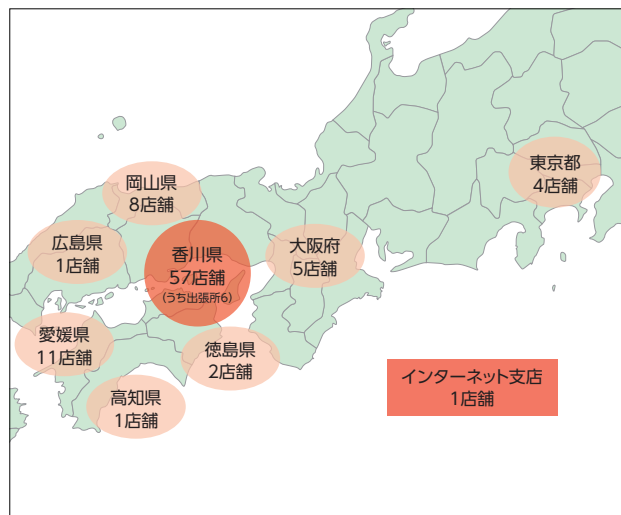
**所在地** 香川県高松市亀井町6番地1

**資本金** 141億円

**店舗数** 90店舗(うち出張所6店舗)

**従業員数** 943名

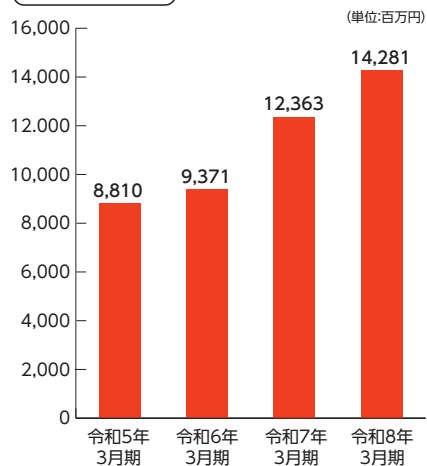
**主たる営業基盤**  
香川県を中心とした四国地区、岡山県、広島県、大阪府、東京都



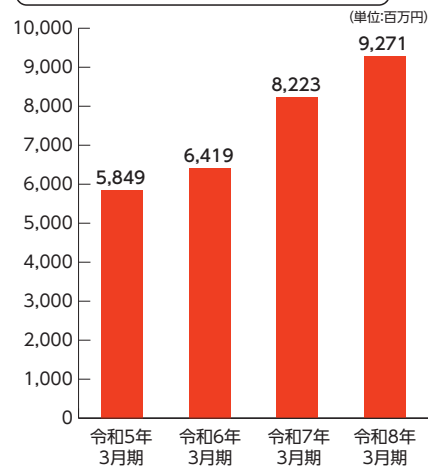
## 業績ハイライト

## 業績の概要(単体)

## コア業務純益

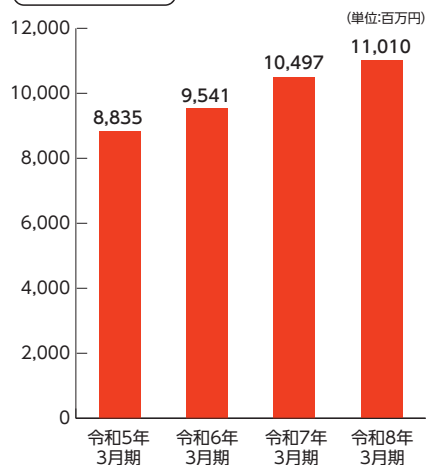


## 本業利益(外貨調達コスト控除後)

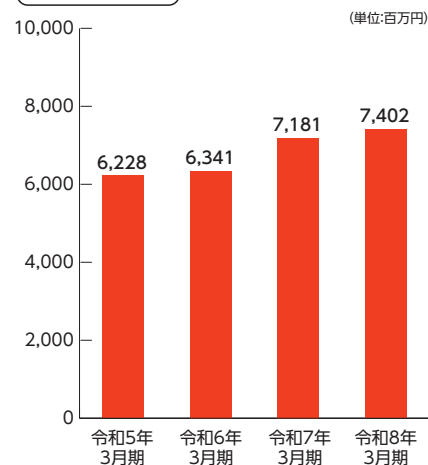


- 銀行の本業の収益を示すコア業務純益は、貸出金利息、役務取引等収益が増加したことにより、前年同期比1,918百万円増加して、14,281百万円となりました。
- 本業利益(外貨調達コスト控除後)は、前年同期比1,048百万円増加して、9,271百万円となりました。

## 経常利益



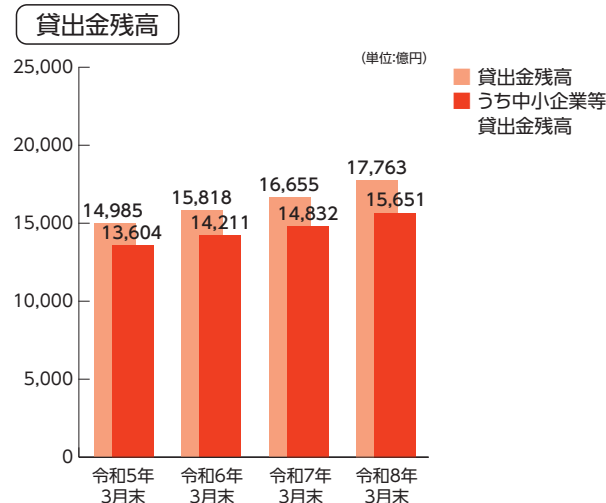
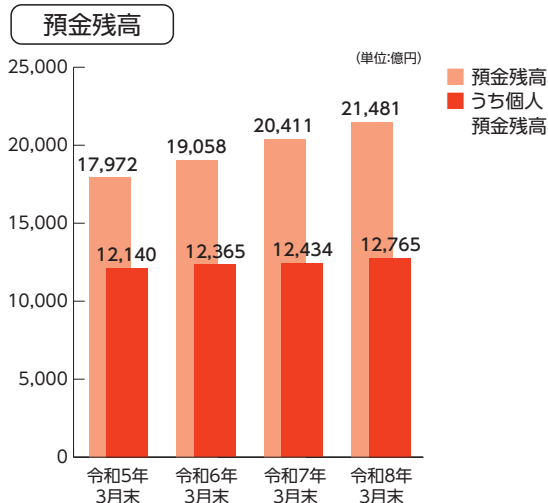
## 当期純利益



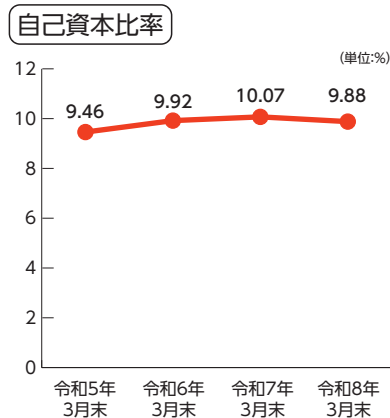
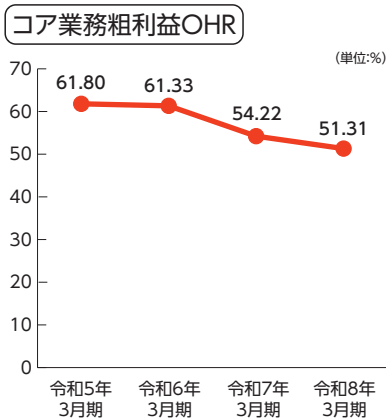
- 経常利益は、与信関連費用が増加したものの、前年同期比513百万円増加して11,010百万円となりました。
- 当期純利益は、前年同期比221百万円増加して7,402百万円となりました。

## 業績ハイライト

## 営業の概要(単体)



- 個人・法人預金が順調に増加したことにより、預金残高は前期末比1,069億円増加して2兆1,481億円となりました。
- 中小企業及び個人向け貸出等に積極的に取り組んだ結果、貸出金残高は前期末比1,108億円増加して1兆7,763億円となりました。



- 経営効率化の指標であるコア業務粗利益OHRは、51.31%となりました。
- 経営の健全性を示す自己資本比率は、9.88%になりました。国内のみで営業する銀行に義務付けられた国内基準の4%のみならず、国際統一基準の8%を上回っており、健全な経営体質を維持しています。

## TOPICS ①

## 地域の人手不足解消を支援！ 「外国人材紹介業務」の取組み

職業紹介事業者として、令和7年4月からインドネシア国籍の特定技能外国人の紹介を開始し、同年11月には前年に続いて同外国人の採用を目的とする面接会をインドネシア・ソロシティにおいて開催しました。最終選考の結果、介護分野において12名の外国人材の採用につながりました。

人材面における経営課題解決への対応策として、引き続き外国人材の紹介支援を進めてまいります。



面接会では、参加した取引先から文化の違いを踏まえながら様々な質問が行われました。



## TOPICS ②

## 地域・お客さまの課題に寄り添うコンサルティング

### ○補助金活用による「そうめん職人養成学校」設立支援

そうめんの製造・販売を行う取引先に、地域が抱える職人高齢化・担い手不足の課題解決を目的として「職人養成学校の設立」と「補助金活用」の両面から提案し、サポートしました。令和8年3月には養成学校の運営も開始し、今後、地場産業振興につながる事が期待されています。

### ○持株会社を活用した事業承継支援

5社を展開するグループ企業に対して、将来的な従業員承継を見据え、持株会社に不動産取得機能を集約するスキームを提案した結果、傘下の事業会社の財務健全性を維持しつつ、株価対策と資産戦略に資する体制が実現しました。



## TOPICS ③

## 地域企業とともに脱炭素社会実現へ 「カーボンオフセット型私募債」

取引先に対する資金調達と脱炭素化への取り組みを同時に支援することを目的として、「かがわカーボンオフセット型私募債」の取り扱いを行っています。令和7年度には8件を発行し、高松市に対してJ-クレジットを寄付いたしました。

令和8年2月、取引先7社と当行に対して高松市より感謝状を贈呈いただきました。



## TOPICS ④

## 地域の暮らしを支える取組み

### ○子ども食堂へ累計185万円を寄付

当行が取り扱っている「地域・お客さまを元気にする定期預金」では、預入額の一定割合を当行が負担し、香川県社会福祉協議会に寄付を行っています。寄付金は、香川県内の子ども食堂の支援や子どもたちが健やかに成長できる環境づくりに活用されています。

### ○シニア世代の豊かな生涯活動を支援

高齢者の生涯学習支援を目的とした「公益信託香川銀行高齢者生涯学習振興基金」は、平成5年に設立し、これまでに283先、総額4,798万円の助成を行っています。



丸亀市の声楽団体は、助成金を活用し最新型のキーボードを購入し「多世代交流コンサート」を開催

## TOPICS ⑤

## 「かがわアライアンス」発足5周年

当行と高松信用金庫の業務連携協定である「かがわアライアンス」は、令和3年5月の締結以降、地域活性化に資する様々な取組を展開し、地域に元気を届けています。



ATM手数料 相互無料化

協調融資

イベント開催(SDGsリレーマラソン、マルシェ)



## TOPICS ⑥

## 国内トップリーグで活躍するハンドボールチーム 「香川銀行GiraSol kagawa(シラソル)」



シラソルは、国内トップリーグ「リーグH」に所属する、創設34年の歴史を誇るハンドボールチームです。日本代表選手も在籍し、「香川からオリンピック選手を!」を合言葉に、日々競技力の向上に挑戦しています。

また、次世代育成や地域イベントにも積極的に参加し、スポーツを通じて地域に元気と活力を届けています。

### 直近の戦績

- ・第79回国民スポーツ大会 **優勝**(香川県勢初)
- ・第77回日本ハンドボール選手権大会 **第3位**
- ・2025-26 リーグH レギュラーシーズン **優勝**(初)

シラソル公式HP・SNS ▶



## TOPICS ⑦

## 子どもたちの豊かな未来をサポートする (公財)香川銀行青少年育成支援財団

当財団は、平成元年に香川銀行が普通銀行に転換したことを記念して、地域貢献の一環として設立されました。国際交流、教育、スポーツ、音楽等を通じて、青少年への様々な支援を行い、地域社会の発展に寄与することを目的として活動しています。

当財団は、金融教育にも注力しており、毎年冬休みには「銀行見学～冬休み親子教室～」を開催。

親子のみなさんが香川銀行の本店を見学し、お金の大切さについて楽しく学べる機会を提供しています。



1億円(模擬紙幣)の重さを体験する様子



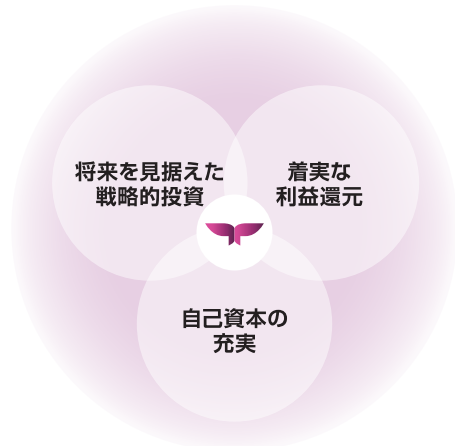
大判・小判・豆板銀を観察している様子

# 株主還元方針

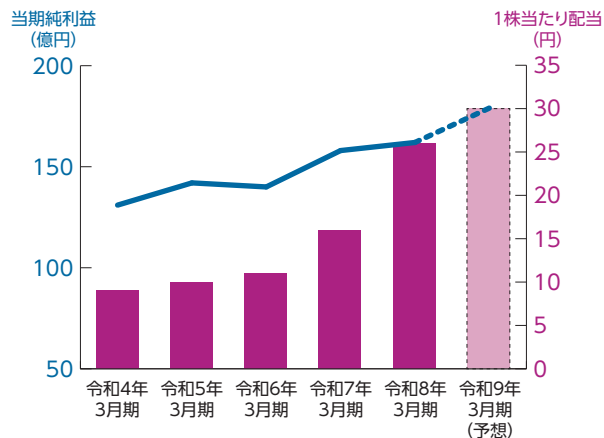
トモニホールディングスは、徳島大正銀行及び香川銀行の銀行持株会社として、東京証券取引所(プライム市場)に上場しています。



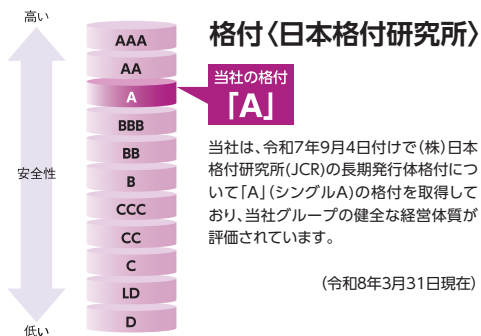
徳島大正銀行 | 香川銀行



トモニホールディングスは、利益の状況や自己資本の状況等を踏まえつつ配当水準の安定維持に努め、安定的かつ持続的な株主還元を目指しています。



好調な収益を背景とした自己資本の充実を踏まえ、株主還元を強化しています。



株式に関する情報はこちら

## トモニホールディングス 株式会社

香川県高松市亀井町7番地1 TEL(087)812-0102 <https://www.tomony-hd.co.jp/>

## 株式会社 徳島大正銀行

徳島県徳島市富田浜1丁目41番地 TEL(088)623-3111 <https://www.tokugin.co.jp/>

## 株式会社 香川銀行

香川県高松市亀井町6番地1 TEL(087)861-3121 <https://www.kagawabank.co.jp/>

## 発行/令和8年6月

- 本誌は令和8年5月14日発表の決算短信に基づいて作成しています。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

この印刷物は大豆インキで印刷しています。

